

こんどは陸自交代要員 80人

防衛庁極秘！ 一般乗客にまぎれて成田空港からイラクに出国

小林市長の「軍事使用承認が

成田を危険な街にする！

市民のみなさん。成田空港が自衛隊によってつぎつぎに軍事使用されています。今度は陸上自衛隊です。イラク占領軍支援の交代要員80人が、4日までに数波に分かれ、成田空港を出発してクエートの米軍基地に入りました。

国際法上、自衛隊は軍隊であり、軍隊が一般乗客にまぎれて民間旅客機に搭乗することは、国際民間航空条約に違反します。自衛隊が恒常的に成田を使い民間機で戦地にむかっていることが明らかになれば、成田と民間航空機は交戦相手の攻撃対象となることと避けられません。

成田空港の軍事使用を、防衛庁は一切公表しません。成田空港に軽機関銃の部隊が配置され、NBC（核・生物・化学）兵器対策部隊や爆発物処理の訓練がなされるのはこうした危険が現実にあるからです。

空港の軍事使用に監視の目を！
成田の平和を守りましょう

国会では井上有事担当大臣が「米軍・自衛隊は成田空港を軍事使用することができる」と答弁しました（4月28日）。これまでの政府公約を踏みやぶる初めての事態です。イラクの後に北朝鮮への侵略戦争を計画するアメリカは、兵士と物資の出撃拠点として成田空港を使うことを日本政府に要請しています。

成田空港がつぎつぎに自衛隊によって軍事使用され、政府が「成田空港軍事使用せず」の公約を破棄したというのに小林市長はおかまいなし。成田空港の軍事使用を事実上承認し、成田を米軍・自衛隊の出撃基地にすることを認める態度です。

小林市長のこの態度は「永遠の平和都市」を掲げた成田の「平和都市宣言」を踏みにじるばかりか、成田市を戦争の惨禍に引きこむものです。

成田空港の軍事使用に監視の目を！
軍事使用に反対し、成田の平和を守りましょう。

2004年7月7日

三里塚芝山連合空港反対同盟

連絡先 事務局 局長 北原 弘治 成田市三里塚1-5

イラク占領軍支援のための 成田空港軍事使用一覧

2003年 11月	イラク調査隊	
2003年 12月	空自先遣隊	
2004年 1月	陸自先遣隊	
3月	空自交代要員	98人
6月	空自交代要員	83人
6~7月	陸自交代要員	80人